

とよなか

教え子を再び戦場に送るな！ 2014年10月8日発行NO. 529

子ども達の豊か
な成長・発達の
ために皆で力を
合わせましょう！

平和のための 豊中戦争展を開催

9月13日、14日と今年も中央公民館でとよなか戦争展を開催しました。

例年、年配の方の見学が多かったのですが、今年には子どもたちだけ、あるいは保護者と一緒に訪れた子どもたちの姿も目立ちました。

証言者コーナーでは、お二人から豊中空襲の体験を、お一人から被爆体験をお聞きしました。俳句をされている山本さんが「『敗戦』を季語としているのは、俳人の志です。」とおっしゃったのが心に残りました。季節を表す言葉の中に、「敗戦」を入れることで戦争体験を忘れず平和を誓うという意味でしょう。

展示でも、今の日本の流れが戦前と似てはいな



こどもたちが
未来に伝えたい
平和

歴史・戦争の事実―被害・加害を正しく

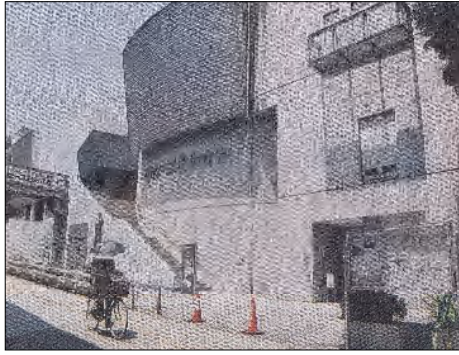
いかと、大本営発表と現在の新聞報道を並べ、教育勅語下の教育に道徳の「教科化」を危ぶむ一文を付けました。

約三百五十人の方が見学に来られ、「このよう
な取り組みを続けてほ
い。」「子どもたちの平
和学習に感心した」「戦
争は二度と起こってほ
くない」などの感想をた
くさんいただきました。戦後70
周年を迎える来年に向け
て頑張らねばと決意を新
たにしました。(N)

ピースおおさか
一時閉館

豊中の学校も校外学習で活用してきたピースおおさか（大阪国際平和センター・大阪城公園内）が8月末で閉館。展示リニューアルにむけた工事が始まります。

ピース大阪は1991年開館以来、戦争の実相とともに平和への願いを発信し続けてきました。大阪空襲や広島長崎の原爆、本土決戦の犠牲となった沖縄など日本国民の被害とともに、アジア・太平洋地域の人々に多大な危害を与えたことを伝え、大阪が世界の平和と繁栄に積極的に貢献するとした設置理念を掲げて大阪府と大阪市が出資し開館しました。年間7〜8万人の来館者の7割以上が小中学生を占めるなど平和教育の場としても貴重な役割を果たしてきました。



ピースおおさか



リニューアル改装後は日本による侵略や加害を伝える展示はなくすといわれています。

08年橋下知事（当時）がピース大阪への補助金の大幅削減、職員削減をおこなった職員の1人になっ

ています。

維新の会の府議・市議が中心となって「偏向展示」「反日教育」「歴史をねつ造」などピース大阪への批判を続けてきました。昨年4月、府市統合本部は、構想を示し、大阪空襲を中心とした展示に変えると発表。

「展示にあたっての留意点」として「政府の統一

的な見解を踏まえつつ」としました。

今年4月に発表された「実施設計」では、15年にわたるアジア・太平洋地域を中心とした戦争の展示室はほぼ全面撤去するとし、その予算案が大阪府市議会で可決しています。

従軍慰安婦の強制連行の否定の動きだけでなく、南京大虐殺の否定、戦時中の朝鮮人などの強制労働の否定などの動きも強まっています。

来年は戦争がおわって70年の節目の年です。



教育のつどい 大阪全体会

とき **10月18日 (土)**
午後1時開場 1時20分開会

ところ **大阪大学 (石橋キャンパス) 大阪大学会館**
石橋駅 またはモノレール柴原駅から約15分

おすすめ その1

府下から集まる参加者に豊能地域の若者中心に歓迎の劇を披露します。今の大阪府や国のすすめる教育がすすんでいくと…。ぜひ、ご覧ください。

現地歓迎行事

○劇・合唱
「これでいいのか！ 格差社会 つめこみ中学校の一日一安倍教育再生がすすむと、このような学校になります」

○池田高校吹奏楽部OBによる演奏

おすすめ その2

夏の豊中市教委の研修でもお話された小野田さん。今の教育の動きは“教育改革病”と厳しく批判！ 現在の問題点をズバリ指摘し、その病を治す方向・希望を示してくれるお話になるはず。

記念講演

“教育改革病”から子どもたちを守るために何が大事か？
講師 **小野田 正利**さん (大阪大学大学院教授)

無料法律相談

「法律の事で相談したいが、弁護士をどうやってさがしたらいいのか？」、全教豊中では、法律相談をおこなっています。組合員と組合を通じて、紹介した方々について、

初回無料相談をおこなっています。

豊中総合法律事務所 (豊中市末広町2丁目)

の弁護士が相談にのります。

取り扱い内容は、教育に関するものでなくてもOKです。

相談者の秘密は厳守する

ることを豊中総合法律事務所と確認しています。

法的なことと困ったところがあれば、ご相談ください。

とりあえずは、全教豊中教組までご連絡ください。